

行政手続法・行政手続条例適用の不利益処分に係る処分基準

		所管課名	森林づくり推進課	整理番号	3-9
処分の種類	枝条等の焼却の指示				
根拠法令条例等・条項	森林病虫害防除法第7条第1項				
処分の概要	<p>立入り検査の結果、</p> <p>①指定種苗に森林行害虫等が付着していると認められる時は、付着している指定種苗等の焼却。</p> <p>②指定種苗が森林病虫害等の被害を受け、又は受けるおそれがあると認める時は、薬剤による防除。</p> <p>③伐採木等に森林病虫害等が付着し、又は付着するおそれがあると認める時は、薬剤による防除又は当該伐採木等のはく皮若しくは森林病虫害等並びにその付着している枝条、樹皮及び包装の焼却。</p> <p>を伐倒木等の所有者に対し文書を交付して指示を行う。</p>				
処分基準 (未設定の場合はその理由)	<p>未設定(過去に処分事例がないため)</p> <p>〔 森林病虫害等防除法第7条第1項に規定する指示については、森林病虫害等を駆除し、又はそのまん延を防止するための必要が有る場合において、当該地域における森林病虫害等の被害の発生量、被害の傾向、まん延の状況、森林資源の保護、国土保全上の必要性等を総合的に勘案して判断することとする。 〕</p>				
基準の制定根拠	—				